

## 平成 29 年度 特定非営利活動に係る事業計画書

### 事業実施の方針

#### 里山保全部門

##### \* 管理場所グループ

根戸城址を中心とする里山、田畑、水辺とその環境は今まさに貴重な存在になっている。この環境を活用、保全し後世につなげていくことを目的とする。

農教室カリキュラムに里山保全作業を組み入れる。

毎月 2 回の活動日に、道路清掃・根戸城址、ミカン山、花ハスの管理・他部門との活動協力を年間を通して行う。特に稲作に関して協力を大にする。

##### 個別活動グループ

###### ・里山農教室

有機生態系農業を学び研究し実践する場として開講する。また、受講生のなかから、有機生態系農業の母胎たる里山環境の保全活動の担い手を育成することを目指す。

チームリーダーの担い手が少ないため日直リーダー制を試行する。4 チーム制を継続し、管理する圃場をチーム毎に割り振り、チームワークで能率よく作業するようにする。

作物にあらたにレタスを加え、葉物野菜にチャレンジする。里山保全実習を 4 回加え、里山農教室の充実を目指す。冬水田圃における水稻栽培、ソバ栽培については、質の向上と収量の向上を目指す。

###### ・特別コース

年間 10 回の会合を開き、遠藤理事長の指導のもと、有機栽培を実践し学習する。各自約 10 m<sup>2</sup>の圃場の栽培計画と課題を設定し、年末に結果報告し、評価、考察する。6 月には茨城県石岡市の「朝日里山学校」を訪問し、見学する予定である。

###### ・ハーブ部会

ハーブ畑を引っ越しするため、4 月ごろ植え替えをする予定である。引き続き、ハーブガーデンとして楽しんでもらえるように、畑を守っていききたい。また、初の試みとして、バジルやパクチャーなどのハーブ苗をメンバーで育て、イベントで販売することを計画中である。

###### ・養蜂部会

根戸城址で多くの巣箱を維持・管理し、会員に蜂蜜・蜜蝋クリームを潤沢に供給するとともに、部会員がそれぞれの自宅等で日本ミツバチを飼育できるように援助する。蜜源の枯渇した夏季に蜜源となる樹木の研究・栽培の活動を行う班を設けたい。

###### ・野菜ソムリエ部会

当面休部する。ただし、会報などをつうじて、野菜の知識、料理の手法について発信する活動は続ける。

###### ・竹教室部会

二期生の 2 年目となり、今年度で竹教室卒業となる。来年 2 月には三期生の募集を行なう。

#### 遊休農地活用部門

##### \* 遊休農地対応グループ

・船戸圃場、三角田圃、宮前沼圃場では景観作物を栽培して、農地を保全すると共に手賀沼周辺の景観と環境を守る活動を行う。

・船戸圃場では 5 月にひまわりを播種して 7 月に公開イベントを開催、その後 8 月に種を取る。

また 10 月に菜の花を播種して 3 月に公開イベントを開催する。

公開イベントでは駐車場対策を再検討する。

・三角田圃、宮前沼圃場では 5 月にひまわり、10 月には菜の花等を播種し、市民に景観を楽しんでもらう。

・宮前田圃では米を作り、遊休農地活用活動に参加した人々に現物支給を行う。

## **新規就農者支援グループ**

- ・新規就農希望者が現れた場合は、トラストで研修を行ない、市と協力して農業者として自立できるよう援助する。

## **事務局部門**

### **事務局グループ**

- ・各事業部門が存分に活動できるようバックアップする。
- ・地域住民・地域諸団体との連携を強め、手賀沼トラストの活動をいっそう理解してもらい、遊農チームへの参加・農産物の購入・イベントへの参加などを呼びかける。
- ・トラスト正会員、協力会員、メルマガ会員の募集を積極的におこなう。
- ・新たに託された1町歩以上の農地で、米をつくり、景観作物を栽培し、地域の方がたの信頼を勝ち取る。
- ・遊農チーム（GMT65）を拡充し、現物支給制を拡大し、会員みずからが作ったものを消費することがそのまま里山保全につながる体制の確立を目指す。
- ・トラクターの公道走行時の保険など、必要な保険への加入を検討し、安全管理、リスク管理に努める。
- ・農業機械の実習・講習をとおして、機械を安全に使い、効率的に作業ができるよう努める。

### **交流グループ**

- ・会員相互並びに一般市民との交流の場として、早苗饗（さなぶり）、案山子祭り、そば祭り、餅つき大会などを実施する。
- ・根戸城址の舞台を使い、落語会やコンサートなどを行う。
- ・会員同士、あるいは他団体、行政、事業者と自然環境や農について学び、情報の共有化を図る。
- ・我孫子市民活動メッセ、消費生活展への参加や、顧問である小松崎茨城大学農学部教授の講座等を開催する。